

第31回 (前々回) 幅広い人材育成

ご意見・ご指摘

研修の受講希望者を増やすには
科目名を魅力的にすることも一つの方法

- 従来からの科目名を変更

「危機管理広報」 → 「ケーススタディと模擬記者会見から学ぶ危機管理広報」

「情報発信力向上」 → 「ターゲットに伝わる情報発信力」

- 科目名に印象的なサブタイトルを追加

「基礎から学ぶ問題解決手法

～問題を正しく把握し、有効な解決策を立案するスキルを磨く！～」

「クレーム対応

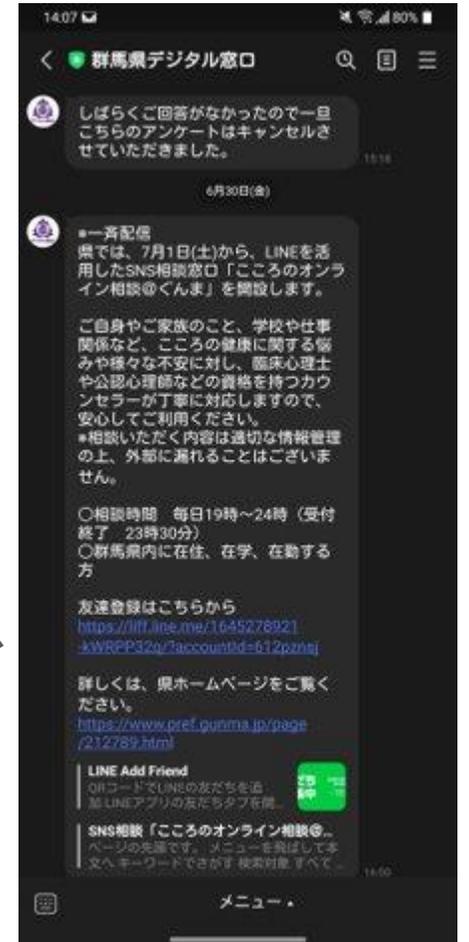
～組織としてのクレーム対応力を高める～」

第32回 デジタル技術を活用した地域課題解決

ご意見・ご指摘

LINEの登録者数増加に向けて、新機能をLINEで通知したり、新制度・補助金の申請をLINEを通じて受け付ける設計にしてはどうか

- 県公式LINEアカウント「群馬県デジタル窓口」ではイベント情報や新しい機能が追加されるとLINEで通知する機能を実装
- 補助金の申請については「ぴったりサービス」等の他の仕組みも含めて、どのような形が良いかは今後検討を進めたい。いずれにしても、新制度・補助金等の県民に利点のある情報をLINEを通じて広報・周知することで登録者数を伸ばしたい。



新機能「このころのオンライン相談」通知

第32回 ICT人材の活用とICTリテラシーの向上

ご意見・ご指摘

給料を上げる以外の方法として、働き方のブランディングを打ち出すことが有効ではないか

- 働き方のブランディングに直接繋がるかは未知数であるが、ICT職に興味を持った方を対象に、ICT職の現状や魅力を在職ICT職に直接質問できる「座談会」を開催
- テレワークやワークライフバランスに係る質問も複数寄せられた

第32回 ICT人材の活用とICTリテラシーの向上

ご意見・ご指摘

転職に当たり、前職を辞めた後に4月1日まで入庁を待つのは厳しいのではないかと

- 今年度からICT職で随時採用を開始し、内定者が入庁時期を柔軟に選択できるよう変更



R5.5.18 知事定例記者会見資料

第32回.ICT人材の活用とICTリテラシーの向上

ご意見・ご指摘

新型コロナが落ち着いて以降、県の会議が対面に戻り、オンラインで開催されていない

- 庁内の「行財政改革実施委員会」において、今年度の重点目標の一つに「外部会議でのWeb会議の活用」を掲げ、推進中。
- 今後、全所属のWeb開催実績及びWeb会議困難理由の把握を行う予定。それにさきがけて、いくつかの所属にヒアリングを実施
 - 高機密の個人情報や資料として取り扱う例も多く、資料の事前配布や、Web会議参加環境等において、セキュリティ上のリスクがある
 - Web会議で進行がしづらいつとの意見がある